



さい がい そな
災害に備える

しょう 障がい び ちく し えん に 応じた 備蓄と 支援ガイド



さい がい そな
災害への備えをしよう

障がいに応じた準備

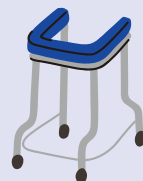
む り はん い ち いき ひと
無理のない範囲で、地域の人たち
に肢体障がい者だと知っておいて
もらいましょう

- 地域の防災訓練には積極的に参加する



ふ だん し よう ふく し よう ぐ ほ そう ぐ
普段使用している福祉用具、補装具
の点検・整備をしましょう

- 車いすや杖、歩行器は普段からそばに置いておく



誰もが行う準備

ぼう さい じょう ぼう しゅう しゅう
防災情報の収集ができるツールを
準備・確認しましょう

(ラジオ・テレビ・スマホなど)

- 正確な情報の入手方法を準備しておく(市町村のメール配信など)



かよ ふく し し せつ さい がい
通っている福祉施設などで災害が
あった場合にはどうするか等、
避難の練習をしておきましょう

ひ なん こう どう よう し えん しゃ めい ぼ
「避難行動要支援者名簿」
「個別避難計画」について、
住まいのある市町村に
確認しましょう



み まわ あん ぜん たい さく
身の回りの安全対策をしましょう

- 窓ガラスが割れたときに備え、飛散防止対策(カーテンを引く、フィルムを貼る)をする

きょ じゅう ひ なん
居住スペースは、できるだけ避難の
しやすい1階を選び、自分でドアを
開けられるかなど、確認しましょう

- 車いすが通れる幅を常に確保する

さい がい よう でん ごん つか かた
災害用伝言サービスの使い方を
確認しましょう



ひ なん けい ろ かく にん
避難経路の確認をしましょう

- 生活している部屋から屋外へ逃げる経路を確認しておく
- 避難する避難場所を確認しておく

